

年頭にあたって

新年明けましておめでとうございます。
平成二十一年の輝かしい新春を皆様とともに迎えたいことを心からお慶び申し上げます。
昨年は、日本経済が年始草々から物価高と株安・また原油価格の高騰等が話題となり、不安を抱えながらのスタートでした。月を追うごとに不景気の風が吹き、さま



心豊かな下條村を目指して

下條村議会議長

村松 積

さまざまな産業分野にも波及し、日本経済をも直撃し大きな打撃を与え、また国内での政局は社会経済状況が目まぐるしく変化して安定できない激動な一年であったと思います。
国県においても大変厳しい財政状況にある中で、村においては昨年末に発表された、平成二十年の十大ニュースにおいて紹介されており、厳しい財政運営を強いられつつありますが、前年度に引き続き健全な財政体質・人口増対策・若者定住対策・出生率の向上等魅力ある村造りを進めてきた結果、どれも素晴らしい水準で、各方面から非常に高い評価を受けております。
依然として厳しい生活環境ではございますが、本年が村民の皆様にとって輝かしく、限りないご繁栄と躍進の年となりますよう、心からご祈念いたしまして年頭のおいさついたします。

た天龍峡インターも四月より供用開始されました。
こうした変革の時、更に魅力と活力ある地域を目指し、交流人口、又、定住人口の増加を目指し、多くのひとが交流する中で、ビジネスチャンスを計るとともに、行政との連携をより密にして、共々力

を合わせ、明るい未来を目指して頑張つて参ります。
しかし、村外をとりまく環境は、変革の時代全く予断を許しません、こうした時こそ財政には最大の留意をし、共に知恵を出し合い、「共に汗をかき」その道のりは遠くとも、自分達で築きあげる「個性豊

かな自立の村」を目指し、議会・職員共々頑張つて参ります。
皆様方の今日までお寄せくださいました、ご支援ご協力に心より感謝申し上げます、平成二十一年が一層輝く年でありまます様、ご祈念申し上げます。

明けましておめでとうございます。
希望に輝く新年を迎え、皆さんの健康とご多幸をお祈りいたします。
さて、昨年は今まで経験したことのない、アメリカ発の経済恐慌で、全世界がナラクの底に突入していく経験をした年であったと思います。これからの世界中の経済は大きく変貌して行く事は間違いないと思います。大変だ！と嘆いていただけでは、何の解決に



「小さくてもキラリと光る 自主の村」を目指して！

下條村長 伊藤 喜平



もつなりません。
お陰様に当村は皆さんが長きに亘り築いてくれた、強固なる財務体質と筋肉質の行政システムが構築されています。こうした時こそ常に健全財政を貫きながら「小さくてもキラリと光る自主の村」として、進むべき道に誤りなき様、議会、職員共々、身を引き締めているところです。
さて、平成二十一年もスタートを切りました。昨年は、当村、女性生涯出生率・財政健全・人口増の村として一躍脚光を浴び、マスコミ等を通じて全国に大きく発信した年でした。
さて、今年の重点施策ですが、昨年度の躍進の流れを止めることなく、従来より進めている数々の継続事業の進展と充実を計ることは当然ですが、今日までに完成したる数々の施設をより機能的に結び付け、最大の効果が発揮できる
よう、取組んで参ります。
住宅では、小松原に建設している「第十一メゾンコスモス」が三月に完成します。又、新しい仲間が入ってくれます。
教育関係では、故郷に溶け込む教育の実践で「いじめ体質のない」ほのぼのの人間の形成を図ります。
中学生までの医療費無料化の継続と学童保育の充実、又今年も所得税非課税世帯の保育料10%の引き下げを計る等、子育て支援の更なる充実を図ります。
昨年よりの最大の目玉事業として取り組んでいる全戸に光ファイバーを布設し、オフトークに変わる音声告知・ケーブルTV・防災無線・インターネットの利用環境の整備の完成の年です。又、長引く不況で、農業も商業も大変ご苦労されています。しかし、お陰様で、当村の人口も年々着実に増加しています。また、待望久しかつ